[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-001
国立国会図書館

シテサシ

南無や大恵大也新観世音さし
成学ぢしもりしこ我捨ひ乃末
づ絲一筋粗粗見あるまじてや
此程は我選ぶ夜をうちゝ祝たる
た乃見の行衛がとるす新うひ
なりしす此おもふ心そ気なる所

下三の

あいゝ祝見たまへ思ひ子乃げ末

書 17.10.-6 国会図

[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-002
国立国会図書館

[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-003
国立国会図書館

上言

何となわぬらせく　枯たる
木にこそにもぐ花さきへくハ
を新清らぐ以まして若木乃見とる
子にご度なとる逢てらせく

詞

あらす難やしが睡眠のうちに
あらたな御霊夢を蒙りてしハ
以まぐらハを以清もとひ慰せ不

人乃以ぐあり稽古わんくりし
うこらりや此おもひし唯々
お睡眠乃うちりあらた所る
清霊夢をかふ小わてんぐ子に
あも世此思ひ三井寺へ余ま此
あらこふ清霊夢成蒙りてしハ
慈嬢しと清何をしは物ら所

[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-004
国立国会図書館

告に任せて三井寺とやらせへ
下ゆるに人面し 次第 秋もなりたる
二ニ下ニ 上八九 下ニ 二ニ 二ニ
皆待てゞ月に心や急くらせ
中詞 是ハ江州園城寺乃住僧にて
又兄にまゐるは おさなき人ハ
通僧を教せよし 作は冒方なく
即才乃美絵を明し下て作ぶる

七夜を八月十五夜明月にて
ほと小おさなき人をとも明日中
皆々講堂の庭に出月をなり見
りや 上三句 おもひは たゝひなき
ゐをも地月のこよひとてゞ
ゞを急く人心志ゐもしらぬも
も何せ小雲を明とふやりまて

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-005

国立国会図書館

子孫行恵をもぜらる乃 乱き
心や狂ぬら世 新孫秋を捨て
申の方 月見ぬさ堂ふ行見や
なるへ家堂をちう人乃ひらハめ
よしたふも家業も月夜申きも
ふ家を堂ふ新子孫あふなる方
田舎もれ見よふる面しけそ

ふ家を堂ふ海ふ寄くく海まそ
さく浪や志賀辛渡乃ひと法松
見と里子乃新ひなる方松風ふ
ことしり寄ぎ申うをも明ら方
明とり 櫻咲新なる方花薗の
里をも早くれ夜下明風冷しき
雁乃水孫三井寺ふはなふ小々わ

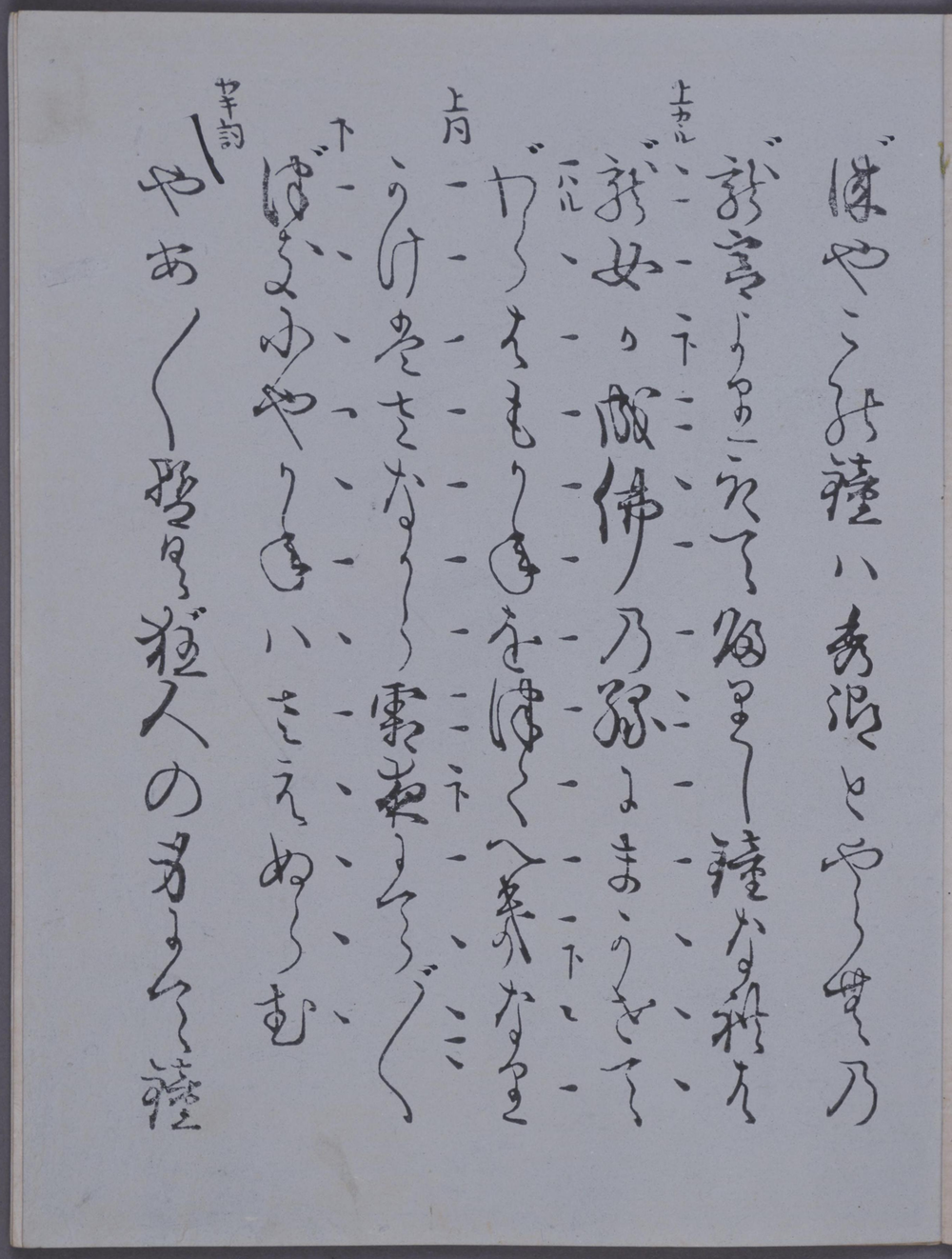
[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-006
国立国会図書館

三井寺よりやまほかに
ロキ上カル
植ハ見乃宗三五乃皆必たり愛
月にあまりまて庭乃木陰乃
屋すゝへ左
シテ上カル
ゝかよくゝ宵ハ
三五夜中新月新之二千里新
下
永新故人のすゝ詠水乃面乃
家は月なまゝ我ゝのそふまさ秋も

もなり夜もなりた所りとゝへ
下
面白や　上月　月ハ山風ヲ問面乃
よほ乃うゝんぐゝだまも栗ほの
森見てゝゞ三ゝ新りれ小
むかふ新なる秋雲月を見まれ見乃
かゝ見やさゞ山田矢橋乃わたし
船のよほそかよふ人明くとも

[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-007
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-008
国立国会図書館

つくへきを思ひもよらぬ事
急いてまかく〽よしや庾公南
樓に乃ぼりし夜月に詠じ
りく遠みち音なか撞るきし〽兎
〽それハこゝろある故人乃言葉
げに狂人乃身として鐘つくへきを
思ひもよらぬすみてあふそ

とく〽今宵乃月に鐘つくへき
げに狂人とて此とひ斗ひろあは
詩に此りる園く咲しへ海嶠を
たふまゝ術として雲衛をいは
げは句なるましのいゞ明月
其のはて心をよまひてごよひ
一輪満てる清光いはまの所なり

[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-010
国立国会図書館

[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-011
国立国会図書館

[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-012
国立国会図書館

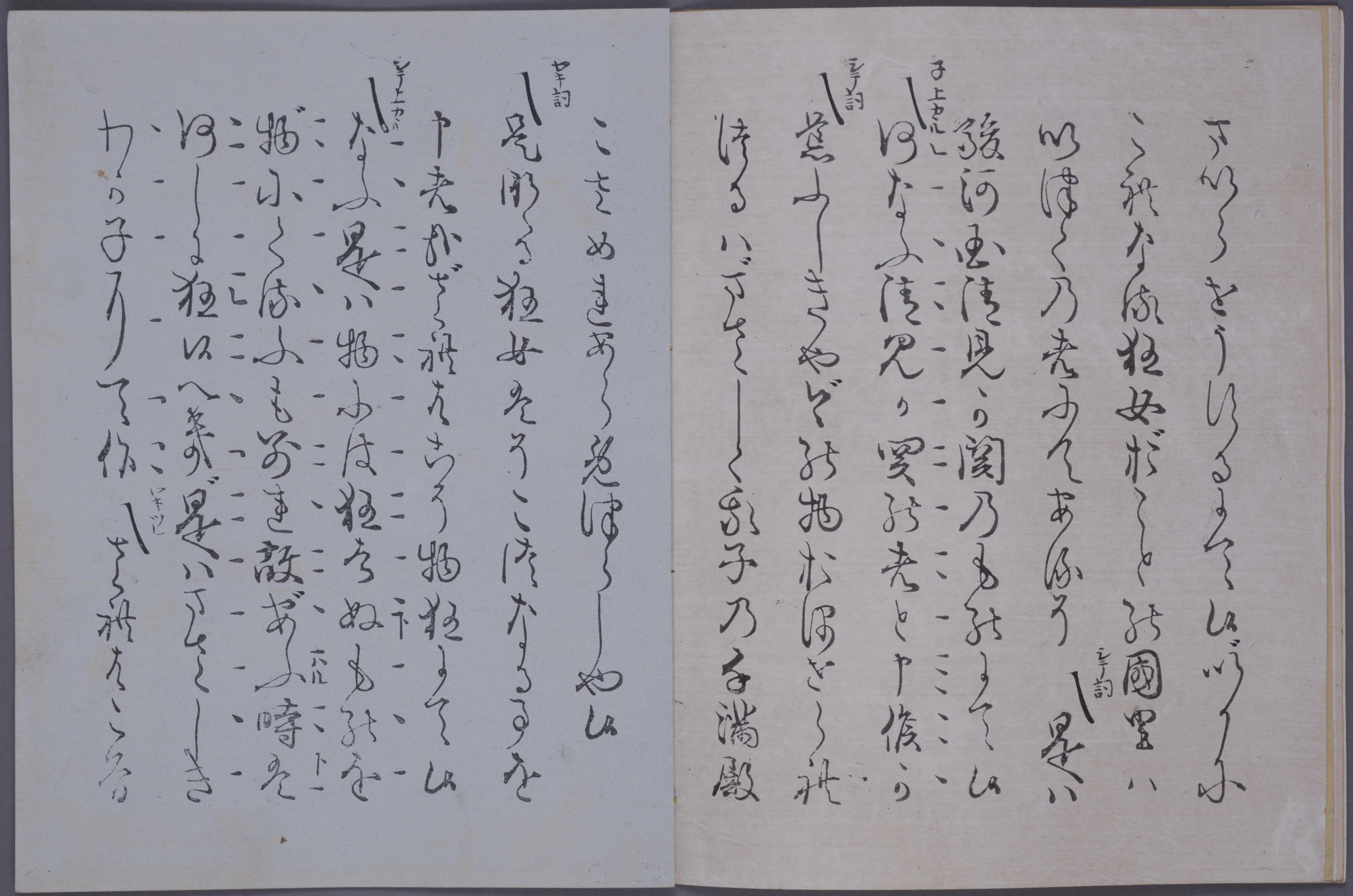
一月
をとはなぬや法ゝあらなし其
山寺ゝ春乃夕くれきそこ秋そ
の蓮の種ゝ萬ろちるまぎなゝ
わし色とも明と夢ゝ春とくれ
ぬらすぞゝはゝ曉乃いしを我
情ぞきぬくゝゝ恨こをそふ
行恵ふも花ゝ種や花くくゝ其

下クせ

ズまはよひよぶけ遊くり春乃
下
聲發けたあらぬまり秋乃春ハ
一八
牠の八坐祿をしも慈路の使ゝ
をとはまゝ乃うゝ思ゝきくもゝを
ズ無わひら見乃寢覚はとふ
いすしへをぞおもひもゝゝ申め
ふもがゝる心乃をひしをふ

[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-013
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-014
国立国会図書館

わが子とやらんはちかなる事哉
やはいひて乃まん 子 あら
のうしやさ乃兄郎清うちはひう
上詞 言語道所りやとよ出仕ひては
ぼ上ハま清ほく小清兄衆ん
子下 それ何をり清くすへ来のがつまきえ
駿河國清見が關の者なるまし

人商人の手に渡り以て此る小
あるまなりしばり今我をかくる
師ひてこそやまま小在出師ふとは
思ひもわすれぬなれ
上下 又わかれも抱よくふ事があるら
此兄よわが親の敵なる親を道あひ
今人の手に我しさらまのやうに

[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-015
国立国会図書館

[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-016
国立国会図書館

[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-017
国立国会図書館

国立国会図書館

[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-018

国立国会図書館

[謡本] 三井寺 1冊 WA7- 088-019

国立国会図書館